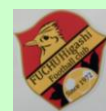


平成31年3月14日

# 風は東から



To be continued...

45期生サッカー部、卒業おめでとう!!  
冬の鍛錬期から春のチーム作りへ移行中!!

**Congratulations !! 45期生サッカー部 14名が卒業 !!**

**いつまでも “志” 高く、新たなステージでも大きく翔け !!**

3月7日(木)、「第45回 卒業証書授与式」が行われ、三年生**298**名が府中東高校を卒業していきました。晴れの門出のこの日もあいにくの雨で、これで45期生は入学式、遠足、修学旅行に続き、選手権一次トーナメント決勝、選手権二次トーナメントの実践学園戦、先日の三送会も雨のためグラウンド不良で体育館でのミニゲームと、何かと雨憑いている学年でした。

45期生のサッカー部員**14**名は、「東高サッカー部史上最弱チーム」と言われ、悔しい思いをどの代よりもたくさんしてきました。入学時には28名いた部員も諸事情により次から次へと辞めていき、最後まで生き残った14名は、驚くほどの成長を見せました。特に、三年生の夏休み以降の伸びは顕著でした。東高サッカー部では、三回の夏休み(ダボス)を乗り越えること(=男になる)が、子どもたちに自信と勇気を与えることとなります。もちろん、東高のグラウンドで日々繰り返される厳しいTRがベースとなり、その上に継続して積み上げてきたからこそ達成できたことだと確信しています。選手権二次トーナメントでの強豪校**実践学園戦**は、敗れはしたものの、会場で観戦してくれた方々からは賛辞を受けました。例年のことですが、普通の子どもたちでも、TRM数とTR量で培われたもので、ここまで闘えるようになると実証できます。Tリーグの順位決定戦も含め、三年間の集大成となる本当にいいゲームだったと思います。

さて、高校の三年間は、子どもたちが人生の中で最も成長する時期であり、志高く覚悟を決め多くの誘惑に打ち勝ち、敢えて厳しい環境に身を置き過ごした時間は、この先の人生で大いに役立つと信じています。今年度の三年生も、濃密な時間を共に過ごした仲間たちとともに卒業証書を受け取り待ち受けていた保護者と後輩たちに送り出され、堂々と胸を張りて東高を巣立って行きました。



＜ 東高サッカー部で濃い時間を過ごして迎着了た14名の仲間たち。三年で逞しくなれた!! ＞

## 45期生諸君、感謝の気持ちを忘れず、驕らず、謙虚で誠実な人であれ!!

時の経つのは早いもので、高校の三年間、およそ 1000 日間の高校生活 = (イコール) 高校サッカーが終了しました。自分が打ち込めることに集中して全力でできた濃密な時間は終わりました。ここから先は、東高サッカー部で培ったことを糧にそれぞれが新たに引いたスタートラインに立ち、選択した道を目指達成に向けて信じて進んでいきます。自分で生活をコントロールする(自律)ことは、東高サッカー部で十分に学んだことと思います。これからは、志高く自分の決めた道を、自信を持って自分の足でしっかりと歩んで(自立)欲しいと思います。

新チームになってから、「東高サッカー部史上最弱チーム」と彼らには言ってきましたが、最後に意地を見せてくれて、成果を残すことができました。こうして、東高サッカー部を続けてきたのですから、この先どこへ行っても十分に通用します!! 卒業式での呼名時の「はい」とハッキリとした大きな声で応えた姿に、彼らの三年間の成長を感じました。大丈夫です!!

そして、ここまで自分のやりたいことを陰で支えてくれた、一番のサポーターであり良き理解者である保護者への感謝の気持ちはいつまでも絶対に忘れずに、いつの日か必ずその気持ちを言葉にして伝えて欲しいと思います。そして、「**驕らず、謙虚で、誠実な人**」であり続けて欲しいとスタッフ一同心から願っています。 **卒業おめでとう!! 君たちの道に前途あれ!!**



<一番のサポーターであった保護者と!! 「ありがとう!!」と言わずにはられない>

### <After the Game>

保護者の皆様には、三年間に及ぶサッカー部の活動への御理解・ご協力、そしてサポート、本当にありがとうございました。スタッフ一同、感謝の気持ちでいっぱいです。私事ですが、うちの長男も 45 期生と同学年であり、何度か東高グラウンドでゲームをやったこともあるので、今年は特に何だか不思議な感じがなりません。本当に、三年間はあっという間だったと親目線でも実感しております。また、卒業式の四日前に行われた**三送会**では、雨の中にも関わらず今回も多く現役部員の保護者の方々の素晴らしい企画と運営そして手作り感満載の内容で、卒業生とその保護者にとって、心に残る最高の送別会になったと思います。ご苦勞様でした!!東高サッカー部のいい伝統として、今後も継続していけたらいいと願っております。

さあ、現役チームは、新シーズン開幕に向けて、これから春の武者修行が待っています。